

アジア・アジアパラ競技大会2026の成功に向けて!

2026年に第20回アジア競技大会ならびに第5回アジアパラ競技大会が、愛知・名古屋で開催されます。45の国と地域が参加予定の大きなイベントです! 昨年度、私はアジア・アジアパラ競技大会推進特別委員会に所属。大会の準備状況を確認したり、会場予定地を視察しました。

当大会の特徴の1つに、選手村設置をやめ、選手が街中のホテルなどに宿泊することが挙げられます。とりわけアジアパラ競技大会開催により、**県内のホテルが、スポーツ施設が、そして街がバリアフリーになっていくことも期待されます!** 開催まで2年あまり。みんなで盛り上げてまいります!

第20回 アジア競技大会 [2026/愛知・名古屋]

大会会期 2026年 9/19(土)~10/4(日) 16日間
 参加者数 選手団(選手・チーム役員) 最大15,000人
 実施競技 41競技
 競技会場 愛知県内を中心に、県外の既存施設を含め、53会場を仮決定

第5回 アジアパラ競技大会

大会会期 2026年 10/18(日)~10/24(土) 7日間
 参加者数 選手団(選手・チーム役員) 3,600人~4,000人
 実施競技 18競技
 競技会場 第20回アジア競技大会の会場を中心に19会場を候補とし選定

刈谷市では、「ウィングアリーナ刈谷」においてバスケットボール競技、車いすラグビー競技、「ウェーブスタジアム刈谷」においてサッカー競技の実施を予定しています。ご期待ください!



豊田合成記念体育館 ENTRIOにて



ポートメッセなごやにて

ほそい・まいんど

題字: 細井真司

昨年4月30日の任期開始から、多くの会議に出席したり、イベントに参加させていただきました。その都度、地域・組織の皆さまからお支えをいただき充実した機会とすることができました。誠にありがとうございました。

今年度も「あなたに寄り添う政策を!」実現するべく、走り続けてまいりますので、よろしくお申し上げます。



刈谷市内
街頭活動も
しています!



地域の中に事務所を設置!

地域の皆さまとの交流を図り、声をお伺いするために、事務所を設置しております。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



事務所(3F)

お知らせ

住所: 刈谷市大手町2丁目29 INOビル3F-B
 電話: (0566) 23-4366

活動などを
発信して
います!



Instagram



Facebook



ホームページ

BESIDE YOU!

あなたに寄り添う
政策を!

題字: 細井真司

ほそい しんじ
愛知県議会議員 細井 真司



初夏の爽やかな風が心地よい季節となりました。皆さまいかがお過ごしでしょうか。梅雨の時期が近づいております。降雨時は視界が悪くなりますので、交通安全にくれぐれもお気をつけください。今回のレポートでは、私の今年度の役割をお伝えするとともに、昨年度の活動を振り返った上で、今後の推進内容についてご報告します。

5月臨時議会にて令和6年度の所属委員会が決定 & あいち民主県議団で副政策調査会長に就任しました

5月22日(水)に臨時議会が開催。常任委員会は **建設委員会**、特別委員会は **デジタル化・地方創生調査特別委員会**に所属することとなりました。

それに先立つ4月24日(水)にあいち民主県議団総会が開催され、私は **副政策調査会長** に就任することとなりました。

議員2年目にあたる令和6年度も、あなたに寄り添い、あなたの声をエネルギーにしながら政策実現に向け走り続けてまいります。



あいち民主・政策調査会の役割

【役割】

- 知事への予算要望・政策提言書の取りまとめ
- 議案審議
- 一般質問・議案質疑の調整
- 議員提案条例の制定に向けた検討
- 決算に向けた調整
ホームページ・県政報告書の編集や発行などの広報活動

あいち民主・令和6年度
大村知事への施策及び当初予算に対する提言書

〈具体例〉安全安心・暮らし政策
通学路や生活道路における事故を防止するため、取り締まり強化、歩車分離式信号や「ゾーン30プラス」の整備、道路標識・標示の整備など安全対策の推進

R6当初予算に反映!

- 信号機改良 876箇所 8.4億円(の一部)
- 「ゾーン30プラス」整備のための道路標識・標示整備 計14.3億円(の一部) など

特に知事への
予算要望・政策提言は大切!
市民に寄り添う
政策実現に向けて、
副政調会長として県議団の
意見を取りまとめます!



議員1年目を振り返ります!

はじめて身を投じた政治の世界で、経験のない様々なできごとに戸惑いながらも走り続けた1年間でした。また5年間の海外駐在から帰国して間もないこともあり、地域実態を把握するべく、現地・現物視点を大切に、地元を走り続けてまいりました。

昨年、自らが掲げた重点取り組み項目について1年間の活動を振り返り、ご紹介します。



6月本会議の様子



細井

主な取り組み



市内中学校前にて

少人数学級の拡充、子どものサポート体制充実

愛知県や刈谷市の小中学校における不登校の児童生徒数が増加する状況を課題と捉えました。「誰ひとり取り残されない学びの保障」実現が必要との認識のもと、刈谷市内の校外における教育支援の現状を視察。昨年12月定例議会にて刈谷市の事例を紹介した上で、県の考えおよびサポート支援の在り方について質問しました。そして県の前向きな答弁を引き出し、あらためて少人数学級の拡充と、スクールカウンセラー配置の充実に要望しました。

そして令和6年度、少人数学級拡充のための予算が盛り込まれ、意見が反映されました。引き続き「誰ひとり取り残されない学びの保障」実現を目指して、取り組んでまいります。



昨年4月に掲げた重点取り組み項目の進捗

細井の考える実現したい愛知の姿

1

安全・安心な愛知

具体的な項目	活動内容	今後の推進内容
交通事故防止対策の強化	市民要望があった県道及び交差点の対策(*)実施、あるいは対策計画への折り込み ※右折矢印信号追加、信号LED化、街灯設置、道路修復など	危険箇所への対策を継続するとともに、「ゾーン30」設置を進め、歩行者にとって安全・安心なエリアを拡大
防犯・防災対策の充実	<ul style="list-style-type: none"> 市内で増加する侵入盗や自転車盗を防ぐべく街頭活動などを通じ注意喚起 市内県立高校への段ボール製備品保管を実現するなど避難所を整備 	<ul style="list-style-type: none"> 年々被害が増大する特殊詐欺事件の撲滅に向けた啓発活動を強化 南海トラフ地震の発生に備え、住宅・建築物、河川などの耐震化を促進

2

働く場所を確保できる愛知

道路ネットワークの更なる整備	<ul style="list-style-type: none"> 県道名古屋岡崎線整備推進 地域高規格道路である名古屋三河道路推進協議会に所属し必要性訴求 	名古屋岡崎線・名古屋三河道路に加え、県道小垣江安城線の早期整備を目指す
子育て・教育施策の充実	<ul style="list-style-type: none"> 低所得世帯への「出産・子育て応援交付金」給付や、妊産婦に対するアウトリーチ型相談支援の実施 少人数学級の拡充を実現 市内小・中学校の給食費無償化を期間限定で実現 	<ul style="list-style-type: none"> 子どもに対する医療費無償化の対象拡大 安心して子どもを産み育てることができる保育に関する制度・サービス充実 外国人児童生徒に対する学習支援の推進

3

次世代をリードする愛知

行政サービスのデジタル化推進	警察手数料のキャッシュレス決済(24年4月～)や運転免許更新予約制度(24年3月～)導入開始	引き続き、行政諸手続に関するデジタル化推進。一方、デジタル化への拙速な移行を防ぐようチェック(ex.マイナ保険証)
持続可能な社会実現に向けた取り組み加速	自動車産業のカーボンニュートラル化実現手段を理解するべく、水素・アンモニア社会実装、EV事業に関する視察や有識者ヒアリング実施	「カーボンニュートラルあいち」の実現に向けて、商用FCVの県内導入や、大型水素ステーションの整備を促進

政策実現に向けた活動推進に加え、定例議会や常任委員会・特別委員会、地域行事や労働組合関連行事などをひとつとおり経験。スケジュール感や、物事の進め方・決め方の流れを掴むことができた1年間となりました。この経験を、2年目以降の活動に活かしてまいります!



給食費の無償化



昨年4月の選挙で、具体的な取り組み項目として給食費の無償化を訴求。昨今の物価高騰を受けた子育て・教育世代の経済支援策として訴えたものです。選挙後、稲垣武市長と話し合い、6月20日から2学期末まで、小中学生の給食費が無償化となりました。

無償化の間、市内でヒアリングを実施。親御さんから「家計の負担、生活の負担が少なくなり助かる」、先生から「毎月の給食費を払えない家庭へのフォローが減り、精神的負担の軽減につながる」との声をいただきました。それを受け12月定例議会で、給食費無償化に関する県の考えについて質問。

国の責任で財源を含め具体的な施策を示すよう強く働きかけを行うとの答弁を引き出しました。さらに愛知県議会から国に対する「学校給食費の無償化についての意見書」提出が実現しました。



全トヨタ労連・仲間の議員との会議で推進状況を報告

両案件とも、現地・現物・現場の声を大切に課題を明確化、PDCA※サイクルを回しながら一般質問を行い回答につなげました。今後も、民間企業で学んだ手法を駆使して政策実現を図ります!

※ P(Plan=計画) D(Do=実行) C(Check=評価) A(Action=改善)



他にも 議会で質問・要望しました

- 新型コロナに関する県民への意識啓発強化について 9月委員会
- 介護分野をはじめとした外国人就労支援の取り組みについて 12月本会議
- 「こども誰でも通園制度(仮)」に関するモデル事業について 12月委員会
- 『交通弱者』のための新移動サービス推進事業について 2月本会議
- マイナ保険証利用促進に向けた県の取り組みについて 2月委員会
- アルツハイマー新薬「レカネマブ」の県費用補助について 2月委員会

